

令和8年度 高嶺小学校 特色ある学校づくり推進事業 計画書

※分野【a：国際交流・国際理解、b：地域連携、c：自然体験、d：環境教育、e：学力向上、f：交流体験、g：福祉・ボランティア、h：伝統文化、iその他（ ）】から選ぶ。

テーマ	元氣いっぱい、笑顔いっぱい、高嶺大好き！高嶺っ子の育成	分野	b	地域連携
	サブテーマ 地域の人、もの、ことを活用した地域学習の推進	その他		
学校づくりの視点（ねらい）	地域の産業（米づくり・味噌づくり・梨づくり・車づくり）、地域の自然（川及び水路）、地域の施設（明治用水・商業施設・公共施設・福祉施設等）について、体験を踏まえて学ぶことで、地域を愛し、地域の中で生きる子どもたち、そして地域に貢献できる子どもたちを育成する。 子どもたちが地域の方々と交流し、ともに汗を流して活動する中で、関わりを深め、地域社会の一員として、豊かな心や地域を愛する心を育んでいくことができると考える。 また、子どもたちの学びや活動を家庭・地域に広く発信することで、家庭や地域の理解や協力を得ながら、地域ぐるみで学校教育活動を推進できると考える。			
活動内容・計画	○各学年でテーマを考え地域人材や地域ボランティアを活用し、地域に開かれた学校、地域で生きる子どもたちの実現をめざす ・米づくり、野菜づくり、地域の歴史、生き物、産業等について、地域に根づいた学習の充実を図る。 ・米づくりを通した「米作り指導者」と子どもたちとの体験活動を推進する。 ・梨づくり、味噌づくり、車づくりについて地域教材を活用し、地域に根ざした学習を推進する。 ・地域学習の様子を広く家庭・地域に発信し、家庭や地域を巻き込んだ活動を推進する。 ○健康推進教育を継続的に行うことで体と心を大切にする高嶺っ子の育成を図る。 ・「たくさん からだを うごかさうね」をテーマに体力向上を意識した活動に取り組む。 ○4月～5月：年間の活動計画の立案と組織づくり ○5月～2月：活動の実施 ・米づくり（5月～10月）、収穫祭（11月）、野菜づくり（4月～11月） ・地域の農産物・歴史調べ（総合的な学習） みそやみそ汁の学習、みその仕込み（4月～2月） ・学校図書館司書を活用して、米作りに関する調べ学習や明治用水の歴史、自動車産業などに関する図書資料の充実を図る。 ・地域への発信（随時） ・活動の成果及び課題のまとめ（2月）			
補助員配置	・校内整備員			
実績・期待される効果	○米づくりや野菜づくり、地域にある自然や特産物を知る学習活動などを通して、保護者や地域の方々との関わりが深まり、普段の学校生活では、味わうことのできない貴重な体験ができるであろう。 ○活動を通して地域の人・もの・ことのすばらしさを実感することができるであろう。 ○活動の様子を学校ホームページや各種たより等によって保護者や地域の方々に伝えることで、子どもたちの成長を共に支えていこうとする機運が高まるであろう。 ○健康づくりや教育相談活動を充実させることにより、心身ともに元気に活動できる子どもたちの育成が図れるであろう。			
検証方法	○テーマにある育てたい児童の姿に迫ることができたかどうかを次の方法で検証する。 ・活動中の様子の観察 ・活動のまとめにおける子どもたちの感想 ・活動に協力していただいた保護者や地域の方のご意見 ・保護者による学校評価			